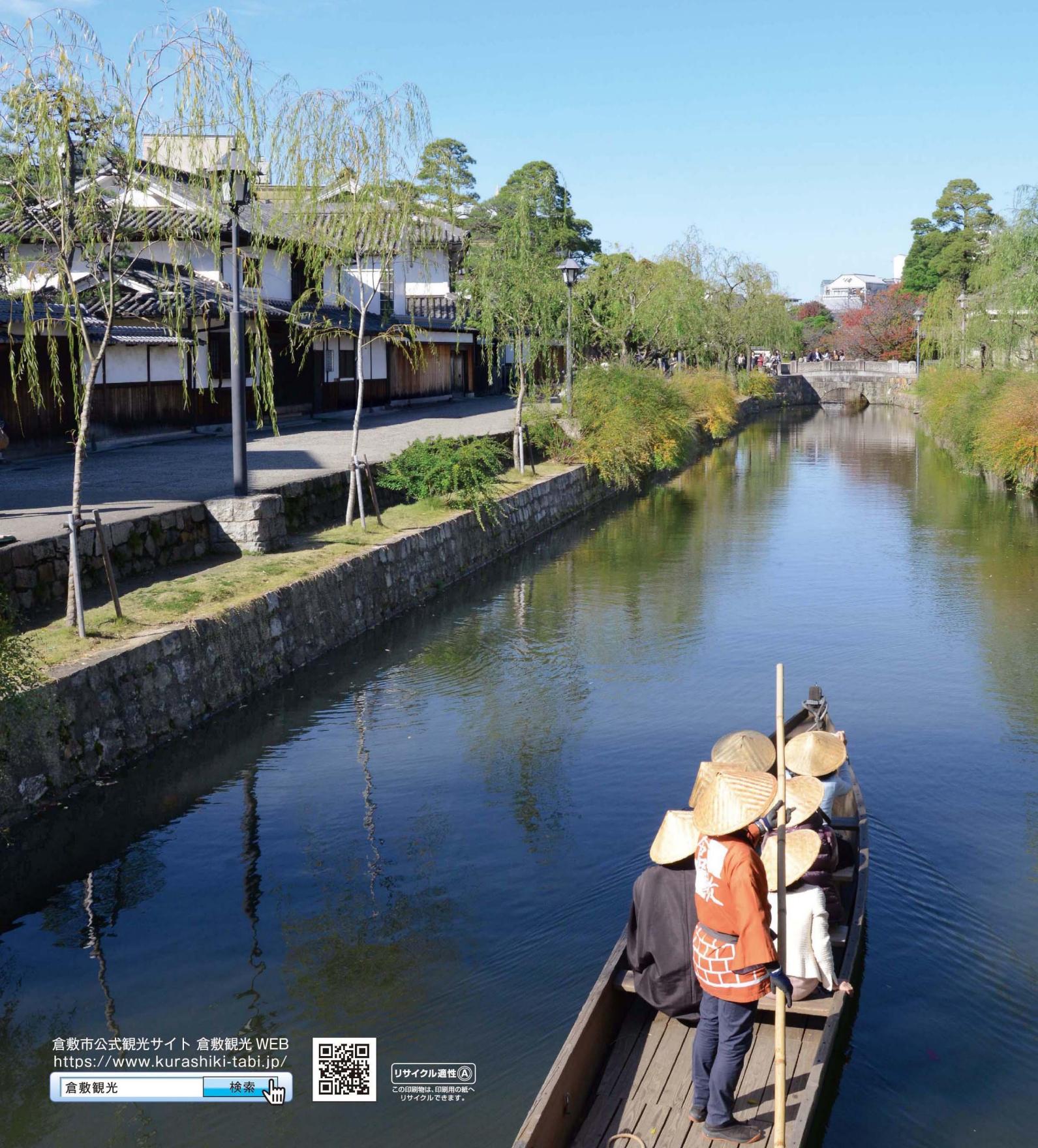


倉敷 KURASHIKI



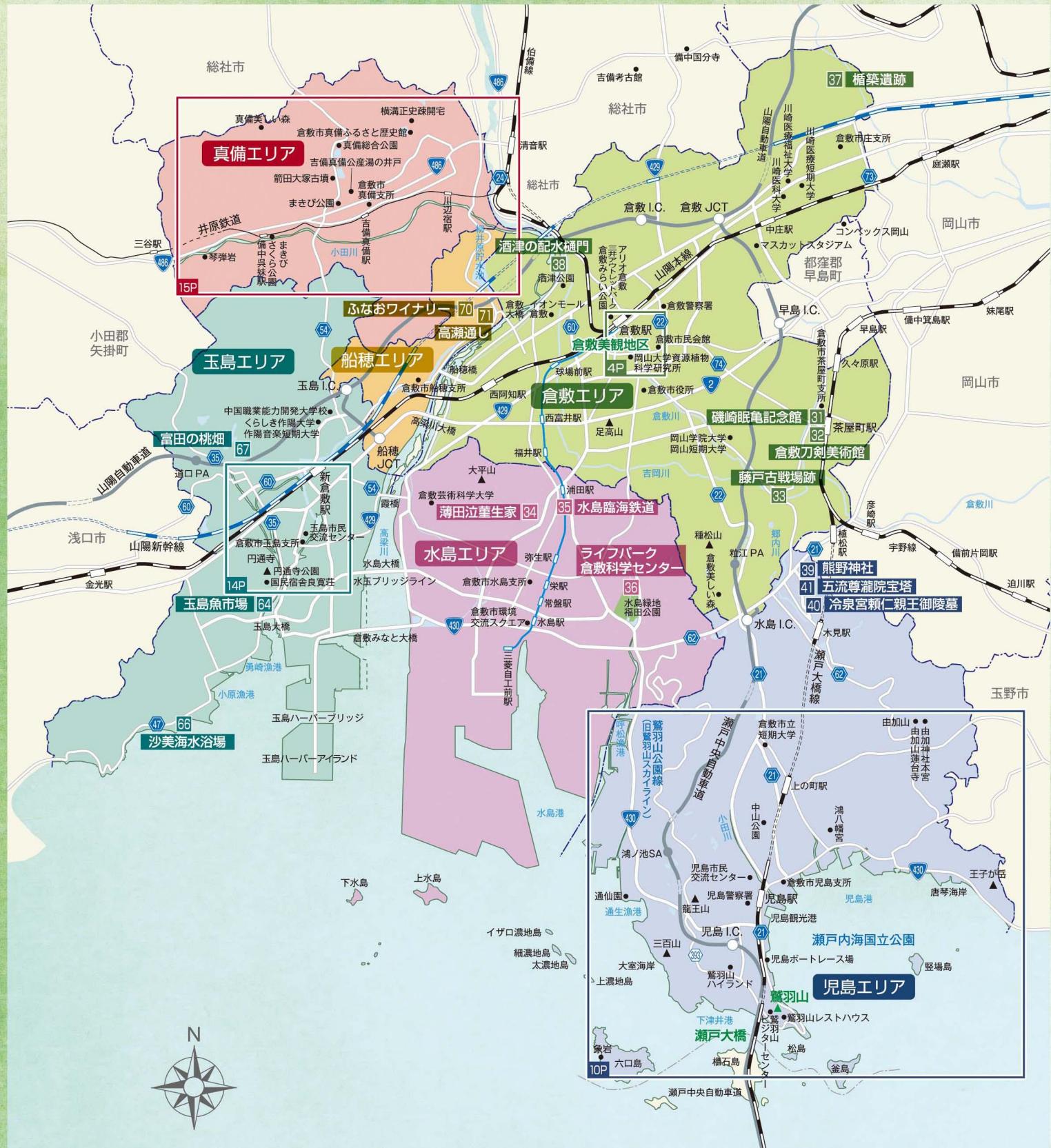
倉敷市公式観光サイト 倉敷観光 WEB
<https://www.kurashiki-tabi.jp/>

倉敷観光

検索 



リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



倉敷市

倉敷市は、瀬戸内海に面する人口約48万人の都市です。江戸時代には商人の町、明治時代には繊維産業の町、近年は工業都市、そして文化観光都市として発展してきました。瀬戸内の穏やかな気候と高梁川がもたらした豊かな大地に恵まれ、農業や漁業も盛んです。

白壁の建物や柳並木が美しい倉敷美觀地区のある「倉敷エリア」をはじめ、瀬戸内海国立公園の美しい内海風景が広がる「児島エリア」や日本有数の工業地帯である「水島エリア」、港町として栄えたノスタルジックな町並みを残す「玉島エリア」、マスカットやスイートピーの一大生産地である「船穂エリア」、静かで美しい竹林の町「真備エリア」など、倉敷市は地域によって異なる雰囲気を持っています。「文化観光都市くらしき」の個性豊かな魅力を心ゆくまでお楽しみください。

倉敷



水島



児島



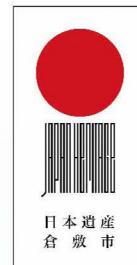
玉島



船穂



真備



一輪の綿花から始まる倉敷物語～和と洋が織りなす纖維のまち～ 〈平成29年4月28日認定〉

認定されたストーリーの概要

◎400年前まで倉敷周辺は一面の海だった。近世からの干拓は人々の暮らしの場を広げ、そこで栽培された綿やイ草は足袋や花蓮などの織物生産を支えた。明治以降、西欧の技術を取り入れて開花した纖維産業は「和」の伝統と「洋」の技術を融合させながら発展を続け、現在、倉敷は年間出荷額日本一の「纖維のまち」となっている。倉敷では広大な干拓地の富を背景に生まれた江戸期の白壁商家群の中に、近代以降、紡績により町を牽引した人々が建てた洋風建築が発展のシンボルとして風景にアクセントを加え、訪れる人々を魅了している。

◎日本遺産は、地域の歴史的特色や文化財にまつわるストーリーを国が認定するもので、倉敷市のストーリーは31の文化財から構成されています。単一の市町村内でストーリーが完結する「地域型」としては県内で初めての認定となります。

◎ストーリーを語る上で欠かせない有形・無形のさまざまな文化財群を、地域が総合的に整備・活用し、国内外へ発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。



倉敷市の日本遺産構成文化財は
このマークが目印

<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/kura-story/>
日本遺産 倉敷

検索



倉敷



倉敷美觀地区を巡る

昔日の繁栄がしのばれる天領の町 倉敷エリア

温暖な気候と高梁川のもたらす豊かな恵みに育まれた町、倉敷。古来より交通の要衝であった高梁川の支流・倉敷川は運河として利用され、やがて備中地方の物資が集積する商業の中心となりました。江戸時代には幕府直轄地「天領」とされ、大規模な新田開発でさらに発展しました。明治時代以降に水運業が衰退した後も、大原家をはじめとする倉敷商人の活躍で経済は回復し、町は整備されていきました。

往時をしのばせるのが「倉敷美觀地区」「本町・東町」。白壁土蔵のなまこ壁に、軒を連ねる格子窓の町家、柳並木が連なる倉敷川沿いなど情緒豊かな日本の伝統的な美しい町並みが続いている。この周辺一帯は、1979（昭和54）年に国から「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されています。

この町並みは、2010（平成22）年に『平成22年度都市景観大賞「美しいまちなみ大賞』、2012（平成24）年に『2012年アジア都市景観賞「大賞』を受賞しています。

1 倉敷考古館

[中央1丁目3-13]

江戸時代の土蔵造り米倉を改装し、1950（昭和25）年に開館しました。岡山県を中心とした吉備地方の、優れた文化を示す遺跡からの出土品を、旧石器時代から中世（備前焼など）にいたるまで展示しています。

営	9:00～17:00（※入館締切は閉館30分前）
休	月・火曜日（※祝日・振替休日は開館）、12/29～1/2
料	○大人500円○学生（大・高）300円・（中・小）200円 ※特別展等により料金の変動あり。
☎	086-422-1542

2 倉敷物語館 [臨時観光案内所]

[阿知2丁目23-18]



江戸から昭和初期にかけての建造物が残っていた古民家、東大橋家住宅の母屋と4つの土蔵、中庭を全面改修した観光・文化施設で、多目的ホールなどを備えています。現在、倉敷館改修中のため、長屋門で観光案内所を運営しています。

営	（4月～11月）9:00～21:00 （12月～3月）9:00～19:00 ※貸館受付は9:00～17:45
休	12/29～1/3
料	入館無料（※貸館は有料）

☎ 086-435-1277

臨時観光案内所（倉敷物語館 長屋門）

営 9:00～18:00 ☎ 086-422-0542

[中央1丁目4-11]

4 倉敷民藝館



江戸時代後期の米倉を改装し、日本で2番目の民芸館として開館しました。世界各国の暮らしの中で使われる丈夫で美しい品々15,000点を所蔵しています。

営	（3月～11月）9:00～17:00 （12月～2月）9:00～16:15 （※入館締切は閉館15分前）
休	月曜日（※祝日開館）、12/29～1/1
料	○大人700円 ○学生（大・高）400円・（中・小）300円

☎ 086-422-1637

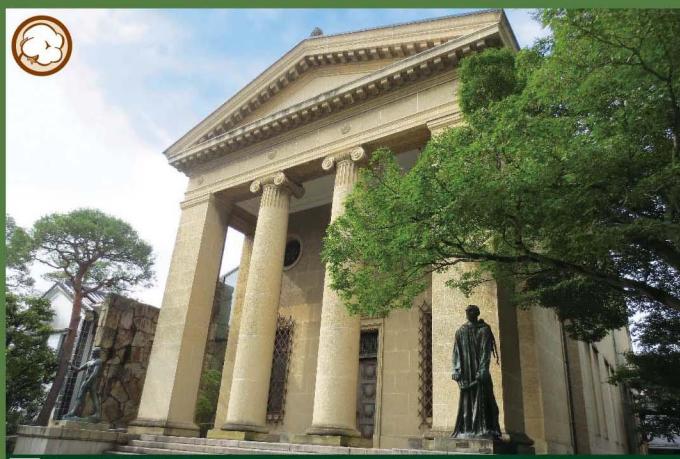
[中央1丁目3-18]

5 有隣荘



大原孫三郎が家族で住むために建てた大原家の別邸です。独特の製法で焼かれた瓦は、見る角度によって緑色に光ることから、地元では「緑御殿」とも呼ばれています。

※特別公開以外は外観のみ見学可能
☎ 086-422-0005（大原美術館）



3 大原美術館

[中央1丁目1-15]

1930（昭和5）年設立の、日本で最初の私立西洋美術館です。エル・グレコの「受胎告知」やクロード・モネの「睡蓮」をはじめとする西洋の名画や、日本の近・現代美術、民芸運動に関わった作家の作品、オリエントや東洋の古美術など広範な作品を展示・収蔵しています。

営	9:00～17:00（※入館締切は16:30）
休	月曜日（祝日、夏休み期間、10月は除く）、12/28～12/31
料	大原美術館（本館、分館、工芸・東洋館） ○大人1,300円 ○大学生800円 ○高・中・小学生500円
☎	086-422-0005

[中央1丁目1-20]

6 新渓園（敬俟堂・游心亭）



明治26年に大原家の別荘として建てられた和風建築物です。現在、園内の庭園は観光客や市民の憩いの場となっています。

営	9:00～17:00
休	12/29～1/3
料	無料（※貸館は有料）

☎ 086-422-0338

7 語らい座 大原本邸（旧大原家住宅）

[中央1丁目2-1]

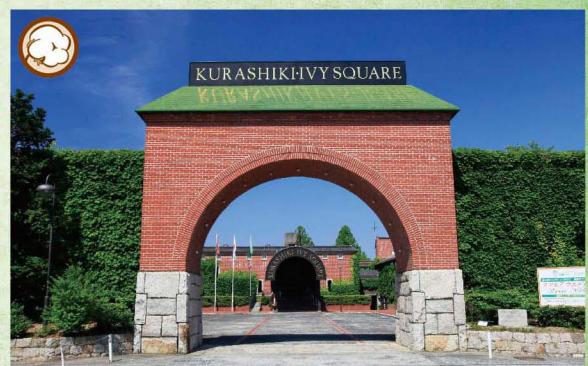


国指定重要文化財（旧大原家住宅）

倉敷窓や倉敷格子、白壁など独特の意匠を備え、倉敷の典型的な町家として往時の姿をよくとどめています。平成30年4月より、一部を一般公開予定。倉敷発展の礎を築いた大原家の歴史をたどることができます（要予約）。

営	9:00～17:00
休	月曜日
料	○大人500円○高・中・小学生400円

☎ 086-434-6277（有隣会）



8 倉敷アイビースクエア

[本町7-2]

近代化産業遺産

旧倉敷紡績倉敷工場を改修した複合交流施設です。ツタ（＝アイビー）のからまる赤いレンガが目をひく敷地内には、倉紡記念館や陶芸を体験できる工房、ホテルなどがあります。

9 倉紡記念館

国登録有形文化財・近代化産業遺産

倉敷アイビースクエア敷地内にあり、クラボウ創業時の工場だった建物は、貴重な歴史的建造物です。

営業時間：9:00～17:00（※入館締切は16:45） 休 不定期（1月末～2月初）

料 ①大人250円 ②学生（大・小）200円

TEL 086-422-0011（代）

10 倉敷館[休館中]



[中央1丁目4-8]

市指定重要文化財

1917(大正6)年に倉敷町役場として建てられたこの建物は、観光案内所や無料休憩所として利用されています。

現在、改修工事のため休館中です。改修工事中の観光案内所は、倉敷物語館(P32)の長屋門に移転します。

16 倉敷市立自然史博物館



[中央2丁目6-1]

化石や岩石、昆虫、植物、動物の標本を展示し、岡山県の自然をわかりやすく紹介しています。ナウマンゾウの動く模型が出迎えてくれます。

営 9:00~17:15(※入館締切は16:45)

休 月曜日
(※祝日・振替休日の場合は翌日)
12/28~1/4

料 ○大人150円○大学生50円
○高校生以下無料

☎ 086-425-6037

11 大橋家住宅



[阿知3丁目21-31]

国指定重要文化財

江戸時代に新田開発などで大きな財を成した大橋家が1796(寛政8)年に建てた建物です。倉敷の代表的な町家のひとつに数えられ、長屋門や倉敷窓・倉敷格子などを備えた往時の商家の姿を現在に残す重厚な建物です。

営 9:00~17:00
(4月~9月の土曜日は18:00まで)
休 12月~2月の金曜日(※祝日開館)
12/28~1/3
料 ○大人550円
○学生(中・小)・65歳以上350円
☎ 086-422-0007

17 倉敷市立美術館



[中央2丁目6-1]

建築家・丹下健三の設計により1960(昭和35)年に倉敷市庁舎として建てられ、その後、新市庁舎建設に伴い美術館に改装、1983(昭和58)年に開館しました。文化勲章受章者である倉敷ゆかりの日本画家・池田遙尙(ようそん)のコレクションを中心、洋画家の満谷国四郎や坂田一男ら郷土作家の作品を収蔵しています。

営 9:00~17:15(※入館締切は16:45)
休 月曜日(※祝日・振替休日の場合は翌日)
12/28~1/4
料 ○大人210円○学生(大・高)100円・(中・小)50円
※特別展料金は別途設定
☎ 086-425-6034

12 日本国土玩具館



[中央1丁目4-16]

江戸時代の蔵を改装し、江戸から現代にかけて日本各地でつくられた郷土玩具を展示しています。中庭を囲むようにギャラリー・ショップ、カフェも併設されています。

営 ショップ/9:30~18:30
(展示館のみ9:30~17:00まで)
※季節によって時間が異なります。
休 1/1
料 ○大人400円○学生(高・中)300円・(小)200円
☎ 086-422-8058

18 クラシキクラフトワークビレッジ

[本町1-30]



倉敷美観地区内の町家をリノベーションした複合型商業施設。全6店舗にある工房で製作体験や見学ができます。日本手ぬぐい・抹茶・茶道具、手作り帽子・タブリエ、帆布の服飾雑貨、ジーンズショップ、ガラスアートセラリー・ガラスベン等のオーダーメイドクラフトの魅力を発信しています。2階には本格的な茶室があり、お茶の作法、日本の伝統文化を体験することもできます。

ならまんのこうじ 13 奈良萬の小路



[阿知2丁目22-3、阿知2丁目21-10]

江戸期から親しまれた老舗旅館と旧街道沿いの古民家を再生活用し、高梁川流域圏の食材を使った「倉敷の新しい食文化」発信拠点として、また、芸術や音楽とコラボした「新しい町家空間」として賑わっています。

19 林源十郎商店

[阿知2丁目23-10]



倉敷帆布、マスキングテープ、デニム生地の仕立てスーツ等、倉敷発の高質な日用品を取り揃えた複合商業施設です。また、カフェや倉敷のまちづくりに多大な尽力をした林家の記念室もあり、3階バルコニーからは倉敷美観地区の町並みが一望できます。

休 月曜日(※祝日の場合は翌日)

14 クラシキ庭苑



[本町5-27]

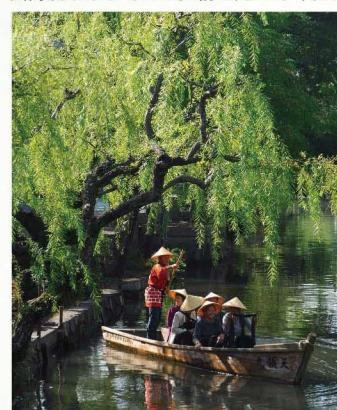
築約100年の町家を再生活用した個性溢れる複合商業施設。自家焙煎の珈琲専門店に倉敷の特産品が売りのカフェ、手作り帽子店、一番奥には隠れ家的なショットバーがあり、中庭や多目的スペースでは地域連携イベントが定期的に開催されます。

ちょっと乗ってみる

くらしき川舟流し

●チケット売場 / 川舟乗降場付近

倉敷川から眺める白壁の町並み…ちょっと乗ってみたくなつたでしょかつて物資を積んだ川舟の往来でにぎわった倉敷川では、その風情を味わえる観光川舟が運航されています。ゆっくりと進む舟に腰を下ろして眺める白壁の町並みは、川舟流しならではの表情を見せてくれます。



休日

3月~11月: 第2月曜日
(祝日の場合は営業)
12月~2月: 土・日・祝のみの運航
(年末年始は運休)

出発時刻

9:30~17:00 ※30分おきに出発
(天候の状況により運休あり)

定員

1艘 6名(1~2艘で運航)

料金

○大人 500円
○小人 250円(5歳~小学生以下)

お問い合わせ先

臨時観光案内所 ☎ 086-422-0542

15 くらしき宵待ち GARDEN



[中央1丁目4-22]

岡山県の食材を活用したイタリアンレストランと、白桃やマスカットのアイスが自慢のバー、一般開放されている広大な竹林庭園、野外ステージではライブイベントも定期的に開催されている路地奥の新スポットです。

本町・東町

ほんまち
ひがし
まち



静かな時間の流れとともに暮らしが息づく町

鶴形山の南麓を東西に抜ける道は、かつて倉敷から東へと抜ける街道筋として商人が行き交い、職人たちが軒を連ね、倉敷川沿いよりも早くから町が形成され賑わった場所です。この本町・東町界隈には、倉敷川畔とは違った趣があります。

今も昔の町家ながらの格子窓を持った店舗や住居が並び、そこには住む人の暮らしが息づいており、静かで郷愁あふれるその佇まいにきっと惹かれるはず。2014年には、電線類地中化事業も完了し、倉敷美観地区内の電線や電柱が無くなり、すっきりとした町並みになりました。また、近年は、土蔵や町家を改装したカフェやギャラリー、雑貨屋、居酒屋などがオープンし、この界隈に新たな魅力が加わっています。

20 井上家住宅



[本町1-40]

国指定重要文化財

美観地区では現存最古の町家です。井上家住宅の倉敷窓には、ここにしか見られない防火用の片開き漆喰仕上げの土戸が付いています。現在、保存・修理工事を行っており、完成後は一般公開を行う予定です。

21 楠戸家住宅



[東町1-20]

市指定重要文化財 国登録有形文化財

表屋造の主屋に虫籠窓など、明治期の代表的な町家の姿を残しつつ、現在も呉服店として営業しています。

22 阿智神社

[本町12-1]

倉敷美観地区を見下ろす絶好のピューポイントである鶴形山の山頂に鎮座し、境内には能舞台や蓬莱思想に基づいた古代庭園を構えています。推定樹齢300~500年の天然記念物「阿知の藤」も見応え十分です。

086-425-4898



阿知の藤(4月下旬~5月上旬)

その他の主な観光・文化施設一覧

23 星野仙一記念館

[中央1丁目10-11 ヒルトップビルC棟2階] ☎086-426-1001

倉敷市出身の元プロ野球選手、星野仙一氏のユニフォーム、野球用具、表彰カップ、写真など450点余りを展示しています。

営 10:00~17:00 休 無休(臨時休館あり)

料 ◎大人500円◎子供(小学生)200円◎幼児無料◎団体400円(10名以上)

24 愛美工房

[本町7-2] ☎086-424-0517

陶芸をはじめ手づくりが楽しめる工房で、磁器の絵付け・粘土の手捻り・備前焼体験ができます。

営 9:00~17:30 休 不定期(1月末~2月初)

料 絵付け(1,100円~)(10名以上要予約)・手捻り(2,200円)要予約・備前焼(3,500円)要予約

25 原澄治・本田實記念館

[中央2丁目19-10] ☎086-422-0001(呼)

日本最初の公開民間天文台で、天文台内の5m観測ドームを記念館にしています。

営 13:00~17:00 休月・水・金曜日のみ開館(※祝日は除く)※見学は予約制 料 無料

26 桃太郎のからくり博物館

[本町5-11] ☎086-423-2008

桃太郎の浮世絵、紙芝居、玩具、古書等の歴史資料を展示しています。

目の錯覚を利用した仕掛けも随所にあります。

営 10:00~17:00 休 無休 料 ◎大人600円◎学生(高・中・小)400円◎幼児(5歳以上)100円

27 大山名人記念館

[中央1丁目18-1] ☎086-434-0003

倉敷市出身、大山康晴十五世名人の足跡を知ることができます、名人愛用の将棋盤などを展示しています。

営 9:00~17:15 休 水曜日(※祝日の場合翌日)、12/29~1/3 料 無料

28 いがらしゆみこ美術館

[本町9-30] ☎086-426-1919

漫画界の巨匠、いがらしゆみこの作品を展示している美術館です。
お姫さまドレスを着て食事ができる「カフェプリンセス」が美術館に隣接しています。

営 10:00~17:00 休 無休 料 ◎大人600円◎学生(高・中)400円◎小人300円

29 倉敷貯金箱博物館・倉敷 犬の資料館・倉敷おもちゃ博物館

[船倉町1224] ☎086-425-4577

日本でも珍しい、ブリキ、陶器、鉄などさまざまな貯金箱の博物館です。

犬の資料館やおもちゃ博物館も併設しています。

営 10:30~17:00 休 木曜日、12/30~1/2 料 ◎大人300円◎学生(高・中・小)200円

30 倉敷昆虫館

[幸町2-30 しげい病院1階] ☎086-422-8207

岡山県産の昆虫を中心に標本約4,000種15,000点を展示しています。

営 9:30~13:00・14:00~17:00(※入館締切は16:30)

休 月曜日(※祝日の場合翌日)、12/29~1/3 料 無料

※営業時間、休館日、料金(表記以外)、施設によって団体、高齢者割引料金等もあります。等変動する場合がございます。詳しくは、各施設までお問い合わせください。



倉敷美観地区 夜間景観照明 人々の心を癒す幻想的なあかり

◎日時 / 4月～9月(日没～22時)・10月～3月(日没～21時) ◎場所 / 倉敷川周辺、倉敷アイビースクエア一帯

夕陽が西の空に沈む頃、倉敷美観地区全体が景観照明のやさしい光に包まれ始めます。世界的な照明デザイナー石井幹子氏がプロデュースしたこの景観照明は、倉敷市と周辺住民の協力で始まりました。昼間とは違った表情を見せる夜の倉敷美観地区の幻想的な美しさは、見る人の心を癒します。

ちょっと便利な倉敷めぐり

ボランティア観光ガイド

倉敷地区(美観地区周辺)の観光ガイド

観光ガイド	お問い合わせ先
倉敷地区ウエルカム観光ガイド連絡会	☎086-425-6039
有料観光ガイド 倉敷案内人グループ	☎090-9068-9585
倉敷善意通訳会	☎086-465-5618

レンタサイクル貸出所 ◎倉敷市観光休憩所(バス駐車場奥)

■料金/300円(1日1回) ■時間/9:00～16:30 ■お問い合わせ先/☎086-425-6039

車椅子貸出

貸出場所	お問い合わせ先
○倉敷駅	○倉敷駅前観光案内所
○天満屋 倉敷店	○橋香堂 美観地区店
○ピオスクの広場	○大原美術館
○倉敷国際ホテル	○倉敷物語館
○倉敷市観光休憩所	○倉敷アイビースクエア

Wi-Fiが無料で使えます!

((倉敷フリー Wi-Fi))



利用可能エリアはこちらでご確認ください。

高梁川流域
フリーWi-Fiの
ホームページ



このマークが目印!

<https://www.kurashiki-tabi.jp/ryuiki/wifi/>

いそざきみんききねんかん

31 磐崎眠亀記念館

国登録有形文化財



[茶屋町195]

錦莞蓆(きんかんえん)を生みだし織物産業界で活躍した磐崎眠亀を記念し、住宅兼作業場を改築して資料を展示しています。

■営業時間 9:00～16:30 料 無料
■休 月曜日、祝日の翌日、年末年始
☎086-428-8515

藤戸町藤戸



※1P地図上に位置記載

32 倉敷刀剣美術館



[茶屋町173]

日本刀の展示、刀剣の素晴らしさを伝える刀剣講座や研究会を開催しています。さらに、日本刀の無料査定、鑑定、買取業務など日本刀に関するサポート体制を整備しています。

■営業時間 10:00～19:00(入館締切は18:30)
■休 月曜日(※祝日の場合は翌日)
■料 有料(当館専用バス1,000円)
☎086-420-0066

※1P地図上に位置記載

レンタサイクル貸出所 ◎おみやげ街道茶屋町店

料 金 300円(1日1回)・500円(2日) 時 間 9:00～17:30

お問い合わせ先 ☎086-428-5883



33 源平合戦 藤戸古戦場跡

先陣の功をあげた佐々木盛綱が修復した藤戸寺など、源平合戦にまつわる古跡が数多く残されています。また、藤戸寺には鎌倉時代中期の石造五重塔があるほか、初夏の頃には「平家物語」で有名な沙羅双樹の花が咲くことでも知られています。

※1P地図上に位置記載

巨大コンビナートとブランド野菜の町

水島地域は戦後本格的な工業化が進められ、日本有数のコンビナートへと発展しました。鉄鋼、石油化学、自動車、食品など多種多様な工場が立地しており、倉敷の産業観光に欠かせないエリアとなっています。一方で高梁川の豊かな伏流水に恵まれ、野菜の生育に適した土質から、れんこんやごぼうなど野菜作りも盛んで、県外にも出荷されています。

すすきだきゅうきんせいか

34 薄田泣董生家

[連島町連島1284]



明治時代に数多くの詩を発表し、大正時代以降は隨筆の分野で多数の読者を魅了した薄田泣董の家には、彼の詩集の他、交友のあった芥川龍之介や与謝野晶子などの文人からの資料も展示されています。

※1P地図上に位置記載

営	9:00~16:30	料 無料
休	月曜日、12/29~1/3	
☎086-446-4830		

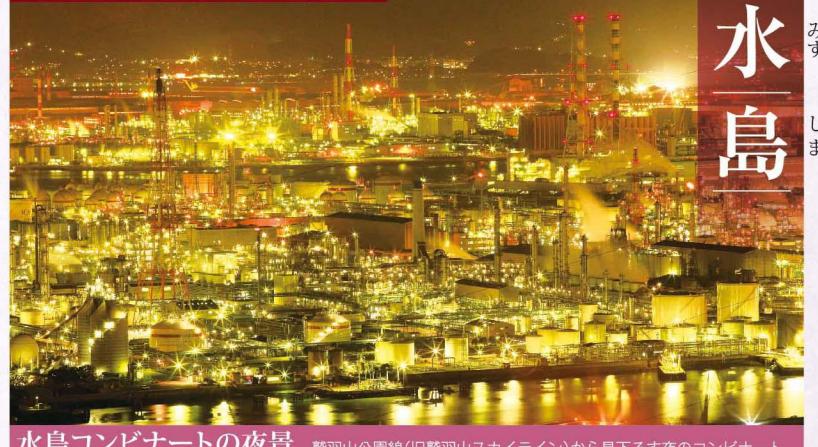
35 水島臨海鉄道



物資・旅客輸送を行う倉敷中心部と水島工業地帯を結ぶ唯一の鉄道です。地元では「ビー・ボー」と呼ばれ、親しまれています。国鉄時代のディーゼルカーも現役で、車体カラーも、水臨色と国鉄色に塗装され、鉄道ファンの間でも人気となっています。

※1P地図上に位置記載

全国から選ばれた倉敷の百選：夜景100選



水
島

みず
しま

水島コンビナートの夜景 鷲羽山公園線(旧鷲羽山スカイライン)から見下ろす夜のコンビナート

36 ライフパーク倉敷科学センター

[福田町古新田940]



ドーム直径 21 メートルの宇宙劇場では、満天の星空を映し出すプラネタリウムと全天周映画が楽しめます。また、科学展示室では科学のおもしろさや素晴らしさを体験できる約 100 点の展示物を設置しており、子どもから大人まで科学の楽しさを肌で感じることができる空間です。

※1P地図上に位置記載

営	9:00~17:15 (※入館締切は16:45)
休	月曜日(※祝日の場合は翌日)、年末年始
料	[科学展示室] ◎大人410円 ◎学生(高・中・小)100円
☎086-454-0300	

※プラネタリウムリニューアル工事のため 2018 (平成 30) 年 9 月～2019 (平成 31) 年 3 月 (予定) は、展示室のみ開館。

庄
新
町



37 楯築遺跡

国指定史跡

庄新町の丘陵上、王墓山古墳の北側に位置する弥生時代後期に築造された日本で最大級の墳丘を持つ弥生墳丘墓です。円丘部の頂上には5個の巨石が立てられ、墳丘の各所から多くの土器片も出土しています。

※1P地図上に位置記載

酒
津



38 酒津の配水樋門

国指定重要文化財

高梁川から取り込んだ水を農業用水として倉敷市と早島町の全土に配水するために築かれた配水樋門です。2016 (平成28) 年に「高梁川東西用水取配水施設」として、国の重要文化財に指定されました。

※1P地図上に位置記載

郷
内



39 熊野神社

国・県指定重要文化財

熊野神社は、修驗道の始祖である役行者の弟子たちが開いたと言われる神社で、社殿が6棟建ち並び、その壮麗さに圧倒されます。第二殿が国の重要文化財に、そのほかの殿が県の重要文化財に指定されています。

※1P地図上に位置記載



れいせいのみやよりひとしのうごりょうば

40 冷泉宮頼仁親王御陵墓

国指定重要文化財

頼仁親王は、1221 (承久 3) 年に都で起きた戦乱で敗れ、都からこの地に流刑となった皇子です。一般立入は不可ですが、御陵墓は綺麗に整備され、静かに奉られています。

※1P地図上に位置記載



ごりゅうそんりゅういんぼうとう

41 五流尊灌院宝塔

桜井宮覺仁親王と冷泉宮頼仁親王が、隠岐で亡くなった父君である後鳥羽上皇の一周年忌供養のために、1240 (仁治元) 年に建立したものと伝えられています。

※1P地図上に位置記載

児島



42 濑戸大橋 本州と四国を結ぶ世界最大級の橋

南備讃瀬戸大橋	北備讃瀬戸大橋	与島橋	岩黒島橋	櫃石島橋	下津井瀬戸大橋
(吊り橋)	(吊り橋)	(トラス橋)	(斜張橋)	(斜張橋)	(吊り橋)
1,723m	1,611m	877m	792m	792m	1,447m



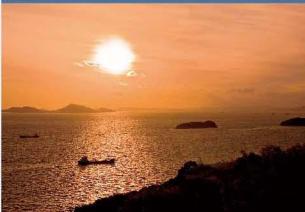
1988（昭和 63）年に開通した岡山県と香川県を結ぶ本州四国連絡橋の一つ。橋梁部 9,368m、高架部を含めると 13.1km の道路と鉄道を渡す上下二層、世界最大級の橋梁群です。海峡部に架かる吊り橋、斜張橋、トラス橋など 6 種類の橋梁が連なる景観は圧巻です。毎週土曜と祝日には、日没より橋がライトアップされ、優雅でロマンチックな雰囲気が楽しめます。

43 由加山



標高 274m。奈良時代に行基がこの山に阿弥陀如来と薬師如来の二尊を「瑜伽大権現」として祀り、寺社を建てました。かつては四国にある「こんびらさん」との両参りの風習があり、現在も厄除けの総本山として多くの参拝客が訪れます。また、由加山にある蓮台寺と由加神社は日本遺産構成文化財として指定されています。

44 三百山



鷺羽山連峰の三百山。ツツジの名所であり、野鳥の観察もできます。うす紫や赤色のツツジが咲き誇り、4月中旬には山の斜面がツツジで真っ赤に染まります。約 20 分の遊歩道は、ツツジ越しに瀬戸内海の風景を望める絶眺ルートで、山頂からは瀬戸内海に浮かぶ島々を眺めることができます。

45 六口島 象岩



国指定天然記念物

花崗岩が長い年月をかけて波の浸食や風化などによって削られ、丸みをもつ胴体に頭・鼻が伸び、大きな耳を持った巨象のような姿をしている奇岩。1932（昭和 7）年に国の天然記念物に指定されました。

雄大な景色に癒されて

瀬戸大橋と国産ジーンズ発祥の町

本州と四国を結ぶ瀬戸大橋のたもとに位置し、鷺羽山、王子が岳、由加山など、景勝地の多い児島。

産業では江戸時代後期に野崎武左衛門が製塩業で塩田王国を築きました。また、「織維の町」と呼ばれるとおり、織維産業が盛んです。その歴史は長く、江戸時代の真田紐に始まり、江戸時代中期から大正時代には足袋、昭和には学生服と生産の中心が変遷していくなか、1960 年代、国内で初めてジーンズの本格的な製造をスタート。現在は、素材・染め・織り・縫製・仕上げ・加工まで、高い技術を駆使したジーンズの産地として国内外より大きな注目を集めています。

瀬戸大橋のたもとには、瀬戸内海有数の漁港である下津井があり、新鮮な水産物にも恵まれています。自然と景観に育まれた豊かな土壤で、伝統と新しい感性を大切にし、発展と進化を続けている町です。

また、瀬戸大橋は、2018（平成 30）年 4 月 10 日に 30 周年を迎えます。南備讃瀬戸大橋と北備讃瀬戸大橋は「日本の 20 世紀遺産」に選ばれました。

46 鷺羽山（下津井鷺羽山）



国指定名勝

瀬戸内海国立公園の代表的な景勝地で、鷺が翼を広げて雄飛する姿に似ていることから「鷺羽山」と名付けられました。標高 133m の山頂「鍾秀峰（しょうしゅうほう）」からは、波静かな海上に点在する大小 50 余りの多島美と雄大な瀬戸大橋、そして対岸の四国まで見渡すことができます。

47 王子が岳



標高 234m の小高い山で、花崗岩の巨岩・奇岩群の造形美が連なる景勝地です。山腹に沿って頂上まで続く遊歩道が整備され、春は桜やツツジなどが咲き誇り、手頃なハイキングコースとして親しまれています。スカイスポートなども盛んで、頂上付近からは瀬戸大橋や四国連山まで見渡すことができ、休憩・展望施設も整備されています。

48 通仙園



瀬戸内海の多島美はもちろん、自然景観と水島の工場群という人工的な景観の両方が楽しめます。遊歩道も整備されて散策に適したスポットで、ツツジの名所としても有名です。ほとんどの人の手が加わっていない自生のもので、桜の満開から 1 週間ほど経ったころに見頃を迎え、毎年約 3,000 本のツツジが咲き誇ります。

49 旧野崎浜灯明台



市指定重要文化財

塩金明神社への献灯と、船の灯台の役割を果たす灯明台として野崎武左衛門によって建立されました。屋根が宝形造りになっており、均整のとれたこの美しい灯明台は、1974（昭和 49）年に倉敷市の重要文化財に指定されました。



Wi-Fiが無料で使えます! ((倉敷フリーWi-Fi))



利用可能エリアはこちで
ご確認ください。

高梁川流域
フリーWi-Fiの
ホームページ



このマークが目印!

<https://www.kurashiki-tabi.jp/ryuiki/wifi/>



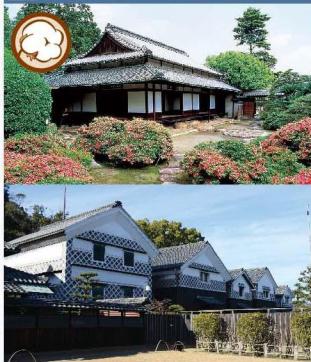
ボランティア観光ガイド

児島地区の観光ガイド 予約が必要となりますので、下記までお問い合わせ下さい。

児島観光ガイド協会 ☎086-474-4004 (電話受付時間10:00~15:00)
FAX:086-474-8551 (24時間対応)

50 旧野崎家住宅・野崎家塩業歴史館

[児島味野1丁目11-19]



国指定重要文化財・県指定史跡

江戸時代後期に大規模な塩田を開き、「塩田王國」を築いた野崎武左衛門の屋敷。約3,000坪の敷地には、約1,000坪にわたる主屋群と6棟の土蔵が建ち並び、庭のあちこちに茶室が見られるなど、当時の勢いをうかがわせます。塩田に関する資料や歴史などを閲覧可能です。

営 9:00~17:00(※入館締切は16:30)

休 月曜日(※祝日の場合は翌日)

12/25~1/1

料 ◎大人500円◎学生(中・小)300円

☎086-472-2001

塩づくりを体験してみませんか?

塩づくり体験館

- ◎参 加 費: 無料(ただし、入館料要)
- ◎場 所: 旧野崎家住宅「塩づくり体験館」
- ◎開始時間: (午前の部)10:00~
(午後の部)14:00~
- ◎対 象: 小学生以上 ◎定員: 50名
- ◎休 館 日: 月曜日(※祝日の場合は翌日)
12/25~1/1

お申し込みは | ☎086-472-2001 ※1週間前までに電話でご予約をお願いいたします。

由加山 43 ●由加神社本宮

●由加山蓮台寺 ●少年自然の家

琴浦北小

玉野市

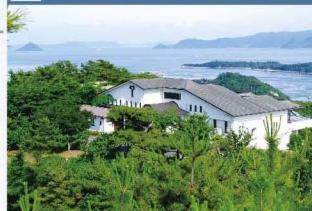
王子が岳 47

瀬戸内海国立公園

瀬戸内海国立公園は、1934(昭和9)年3月16日に雲仙や霧島とともに日本で最初の国立公園として指定され、2014(平成26)年3月で指定80周年を迎ました。指定当初は児島地区にある鷺羽山等の備讃瀬戸一帯でしたが、その後、追加の指定を受けて現在の規模になりました。陸域面積は66,934haであり、海域を含めると日本一広大な規模を誇ります。瀬戸内海に広がる大小1,000余りの島々で形成される内海多島海景観が最大の特徴です。その中でも児島地区一帯には、優れた自然景観を保持しているとして、国が指定した特別地域が広がり、四季を通じて楽しめる見どころがたくさんあります。

51 鷺羽山ビジターセンター

[下津井田之浦1-2]



鷺羽山山頂の真下にあり、鷺羽山のいろいろな情報を提供しています。瀬戸大橋を間に感じることができ、テラスからは鷺羽山随一の素晴らしい眺めを楽しめます。

営 (4月~9月)9:00~17:00

(10月~3月)9:00~16:30

休 12/29~1/3 料 無料

☎086-479-8660

52 鷺羽山レストハウス

[下津井田之浦1-1]



眼下に海を臨みながら瀬戸内の味覚が味わえるレストランや、土産物販売コーナー・休憩コーナーがあります。また、瀬戸内海の美しい島々と四国へのびる瀬戸大橋の眺めをゆっくりと楽しむこともできます。

営 (売店・レストコーナー)9:00~17:30
(レストラン)11:00~14:30(L.O.14:00)

*土・日・祝は15:30まで(L.O.15:00)

休 無休 料 無料

☎086-479-9164

鷺羽山夕景鑑賞バス

瀬戸内海屈指の景勝地・鷺羽山から見える瀬戸大橋と瀬戸内海を染めていく美しい夕景が楽しめます。

運行日 通年(金・土・祝前日)

*運行日が変更になる場合がありますのでご確認下さい。

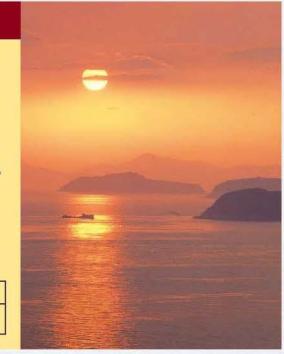
運行ルート JR児島駅前から乗車

(季節により運行時間の変更あり)

料 金 510円(大人・子ども)

お問い合わせ先

下津井電鉄(株) ☎086-472-2811



国産ジーンズ発祥の地 児島の「ジャパンデニム」

江戸後期から織維産業が発達した児島地区。1960年代には国産ジーンズの製造がスタートしました。素材、染め、織り、縫製、仕上げ、加工まで、高い技術を駆使した高品質なジーンズで知られ、国産ジーンズの聖地として多くの観光客が訪れています。

53 児島ジーンズストリート

旧野崎家住宅から南へ広がる商店街に、地元ジーンズメーカーのショップが連なり、オリジナリティあふれる品々が揃います。ストリート周辺にはジーンズ以外にも魅力的なショップがいっぱい。新たな観光スポットとして注目を集めています。



児島ジーンズストリート MAP



お問い合わせ先 児島ジーンズストリート協同組合事務局 ☎086-441-9127

ジーンズミュージアム&ヴィレッジへようこそ!

ジーンズの資料館「ジーンズミュージアム」、ジーンズ作りが実際に体験できる「体験工場」、「アウトレットショップ」からなるジーンズミュージアム&ヴィレッジは、ジーンズをまるごと体感できる注目のスポット。他にも、ストラップ作りや擦り体験なども行えます。少し足を延ばせば、児島ならではの藍染め製品のショップなどもあります。

54 ジーンズミュージアム

[児島下の町5丁目2-70]



国内初のジーンズ資料館です。ジーンズの歴史や生産工程の紹介に始まり、年代物ジーンズや古い縫製用ミシンの展示など、ジーンズ好きにはたまらない施設です。オリジナルジーンズのオーダー（要予約）も受け付けてくれます。

営 9:00～18:00 料 無料 休 年末年始を除き年中無休

☎086-473-4460

55 国産ジーンズ館

[児島下の町5丁目2-70]



1970年代に稼働していた洗い工場の跡地を利用した国産ジーンズの歴史と技術を伝える資料館です。児島で生まれた貴重なジーンズの数々、広告ポスターや販促物、アメリカ製やドイツ製のミシン、ジーンズを軽石と一緒に洗ってストーンウォッシュ加工をする機械など充実した展示となっています。

営 9:00～18:00 料 無料

休 年末年始を除き年中無休

☎086-473-4460



体験工場

リベット打ち、釦付け、デニムの加工体験ができる工房です。世界にひとつだけのジーンズを作ることができます。
※内容に応じて体験費用が必要になります。

ストラップ作り

素材とリベット、キーホルダーかストラップを選んで、お手軽に作ることができます。

56 児島学生服資料館

[児島下の町5丁目3-3]

全国の学生服の90%を生産していた学生服のまち・児島。昭和初期から現在までの学生服の歴史や、販売促進用の看板などを展示した学生服の資料館です。2階には学生服の試着コーナーがあり、記念撮影なども楽しめます。



営 10:00～17:00 料 無料

休 不定休(年末年始休み)

☎0120-144129

ジーンズバス～児島をめぐる旅～

ジーンズショップや染め工場、ミュージアムなどのジーンズ関連スポットはもちろん、周辺の名所旧野崎家住宅やグルメ、お土産スポットなど、児島の魅力を思う存分満喫できるバスです。



運行日 金、土、日、祝日(年末年始は除く)

料金(1回) ◎大人 170円 ◎子ども 90円

1日乗車券 ◎大人 510円 ◎子ども 260円

お問い合わせ先

下津井電鉄(株) ☎086-472-2811

*運行日が変更になる場合がありますのでご確認下さい。

*1日乗車券を使うと、ジーンズバス以外にもジーンズバス運行エリアの下電バス「とこはい号」、「ふれあい号」、「王子ヶ岳線(下の町停留所まで)」が自由に乗り降りできます。

*営業時間、休館日、料金(表記以外、施設によって団体、高齢者割引等もあります)等変動する場合がございます。詳しくは、各施設までお問い合わせください。

風待ち、潮待ちの風情ある港町

児島半島の南端にあり、“風待ち、潮待ち”の良港として知られる下津井。江戸中期から明治にかけて北前船の寄港地として発展しました。漆喰壁に本瓦葺きの町家など、港町独特の風景は県の町並み保存地区に指定されています。

また、下津井沖の急潮で育ったタコなど、新鮮な海の幸が味わえるのも魅力です。

57 下津井城跡(瀬戸大橋架橋記念公園内)



県指定史跡

下津井港の背後にある標高89メートルの城山跡です。春には約300本のソメイヨシノやヤマザクラが目を惹いてくれます。



下
津
井

下津井漁港

下津井沖は潮流がはやいため、身が締まっておいしい魚やマダコが水揚げされます。晚秋から初冬には、足を広げてつるされた大きなマダコが、瀬戸大橋を背に潮風にゆらゆらと揺れている風景を見ることができます。

59 風の道



全国から選ばれた倉敷の百選：遊歩百選



ルート紹介【児島味野一下津井】

旧児島駅を出発すると、四季の花々とともに、現存する下津井線のホームや架線柱などが見られます。途中、旧琴海駅では眼下に児島ポートレース場が広がり、旧鷺羽山駅付近では瀬戸内海の雄大なパノラマを楽しめるなど、終点旧下津井駅まで見所満載です。

60 JF岡山漁連水産物展示直売所「ふゅ～ちあ～」

[児島駅前3-23]



JR児島駅前にある県漁連直営の水産物展示直売所です。漁協直送ならではの新鮮な魚や加工品をお手頃価格で販売しており、食堂（要予約）も併設しています。

営業時間 8:00～17:00

休日 1/1～1/3

電話番号 086-473-2778

61 ブラジリアンパーク鷺羽山ハイランド

[下津井吹上303-1]

瀬戸内海を一望できる遊園地で、アトラクションのほか、スライダープールやインラインスケートも楽しめる施設。名物サンバーショーは毎日開催しています。



営業時間 10:00～17:00（※季節により延長あり）

休日 無休

料金 フリーバスポート（入園すると乗物無料）
○大人（中学生以上）2,800円
○小人（小学生）2,200円
○幼児（3才～）1,700円
○シニア（50才～）1,700円

電話番号 086-473-5111

58 むかし下津井回船問屋



[下津井1丁目7-23]

明治時代の回船問屋の建物を復元した資料館です。母屋など当時の商家の様子がうかがえるほか、下津井にまつわる資料の展示や、地元特産物の販売、食事処もあります。

営業時間 9:00～17:00

（※入館締切は16:30）

料金 無料

休日 火曜日（※祝日の場合は翌日）
12/29～1/3

電話番号 086-479-7890



ちょっと便利な児島めぐり

下津井循環バス「とこはい号」

JR児島駅を起点に、懐かしさあふれる下津井の町並みや瀬戸大橋を一望する鷺羽山展望台を巡ります。

運行日 通年 運行ルート JR児島駅前から乗車

料金 1日乗車券◎大人 510円 ◎子ども 260円

お問い合わせ先 | 下津井電鉄(株) ☎086-472-2811

レンタサイクル貸出所

○児島駅観光案内所

料金 300円（1日1回）※電動は500円

時間 9:00～16:30（12:00～13:00受付不可）

お問い合わせ先 | ☎086-472-1289

○倉敷市児島産業振興センター

料金 500円：電動（1日1回）

時間 9:00～17:00（火曜休館）

お問い合わせ先 | ☎086-441-5123

瀬戸大橋周遊観光船コース

※3名以上に限り運航。

○遊覧コース 児島觀光港→瀬戸大橋遊覧→児島觀光港 ○所要時間 約45分

3/20～11/30(8月は除く)毎日運航	10:00	11:00	13:00	14:00	—
8/1～8/31	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00
12/1～3/19は土・日・祝のみ、1/1～1/3	10:00	11:00	13:00	14:00	—

大人 小人（小学生のみ） 団体

1,550円 780円 15名以上より 大人1,400円 小人 700円

本島行定期船（瀬戸大橋觀光船協会）

お問い合わせ先 | ☎086-473-6777 [児島駅前3-23(児島觀光港内)]※JR児島駅から徒歩5分

玉島



62 円通寺（円通寺公園）

県指定名勝

白華山にある円通寺は、奈良時代に行基によって開創されたと伝えられる曹洞宗の古刹で、良寛など多数の高僧が住山、修行した寺院として知られています。この寺を中心とする円通寺公園では四季折々の花々を楽しむことができ、白華山の山頂周辺からは瀬戸内海の多島美を望むことができます。

円通寺	☎ 086-522-2444 [玉島柏島451]
円通寺公園展望休憩所	☎ 086-525-1991 [玉島柏島440-1]

63 玉島市民交流センター歴史民俗海洋資料展示室 [玉島阿賀崎1-10-1]



海とともに暮らし発展してきた玉島の町の歴史や民俗に関する資料・情報を集めた展示室です。郷土の歴史や民俗を知る上で欠かせない貴重な資料の数々が並んでいます。

営 9:00~22:00
休 年末年始、2・5・8・11月の第4月曜日 (※祝日の場合は翌日)
☎ 086-526-1400

64 玉島魚市場



玉島港で獲れる新鮮な魚を中心に取り扱い、卸売りだけでなく「朝市」として一般にも開放しています。早朝のセリ風景も見学可能（要予約）です。魚のさばき方を教わることもできます。

※1P地図上に位置記載
休 日曜日・水曜日、祝日
☎ 086-526-7800

玉島の茶文化



玉島は、江戸時代より北前船や高瀬舟の水運のもとで繁栄した備中の国随一の商業港であり、商人たちの交流の場としても茶室が利用されていました。そのため、古くからお茶の文化が根付いており、今でも茶室やその名残が見られます。毎年春には、1949（昭和24）年から円通寺で、岡山四大茶会の一つ「良寛茶会」が開催されています。

癒しの風景

古き良き風情を今にとどめ
進化を続ける港町

備中地方の拠点として栄えた港町「玉島」の歴史は、江戸時代、備中松山藩主の水谷公が新田開発を行い、港を開いたことから始まります。当時の面影を色濃く残す白壁の建物が並ぶ町並み保存地区や、良寛和尚の修行した円通寺、かつて高瀬舟の発着場としてにぎわいを見せた玉島港など、どこか懐かしくノスタルジックな風景に心癒されます。

65 旧柚木家住宅(西爽亭)

[玉島3-8-25]



国登録有形文化財 戊辰史跡

備中松山藩主に諸役として仕えた柚木家の旧宅。江戸中期の建築といわれ、藩主お成りの屋敷でもあった風格ある造りや構えには格別の趣が見られます。また幕末に朝敵となった藩の全責任を負い、藩老熊田怡（くまたあたか）が自刃した屋敷もあります。

営 9:00~17:00	料 無料
休 月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始	
☎ 086-522-0151	

66 沙美海水浴場



日本最古といわれる海水浴場で、「日本の渚百選」に選ばれた美しい砂浜には、毎年多くの海水浴客が訪れます。1983（昭和58）年から6年間をかけ、日本最初の人工養浜工事が行われ、1989（平成元）年に「人工海浜」となった西浜も見所の一つです。

※1P地図上に位置記載

67 富田の桃畠



桃の産地として有名な玉島では、北部の丘陵地に桃畠が広がり「吉備丘陵の白桃」として、環境省の「かおり風景100選」にも選ばれています。4月中旬頃の開花時期には甘い香りが漂い、高台から眺める景色は、見るものをしてしません。

※1P地図上に位置記載

68 羽黒神社



1658（万治元）年、備中松山藩主水谷公が玉島港を開く際、干拓工事の成功を祈って出羽の羽黒神社を勧請した神社です。屋根の上には天狗の鬼瓦があり、今では町おこしのシンボルとなっています。

ちょっと便利な玉島めぐり

ボランティア観光ガイド <http://npogide1195.tonosama.jp/>

玉島地区の観光ガイド 予約が必要となりますので、下記までお問い合わせ下さい。

NPO法人備中玉島観光ガイド協会 ☎ 090-7500-3574 (月~土/9:00~17:00)

レンタサイクル貸出所 ○新倉敷駅観光案内所

■料金/300円(1日1回) ※電動は500円 ※2日/バス/500円(普通自転車のみ可)
■時間/9:00~16:30(12:00~13:00受付不可) ■お問い合わせ先/☎ 086-526-8446

古き良き玉島の風情が今も残る昔なつかしい景色



仲買町(玉島町並み保存地区)

備中松山藩主水谷公が玉島港を開いた際、仲買人たちが店を構えたのがはじまりといわれる仲買町。風情あるレトロな造り酒屋、紙屋、味噌醤油屋などが軒を連ねるこの町では、江戸時代から今も続く、ものづくりや商いの風景を体感できます。



新町(玉島町並み保存地区)

かつて問屋街として栄えた新町。潮止堤防の上に築かれたこの町は、現在、町並み保存地区になっており、当時の面影を残す白壁・格子窓の土蔵や商家が点在しています。また、新町通りには漢学者の川田整江の生家があります。



マスカット王国 & スイートピーの里

温暖な気候と豊かな水に恵まれ、農業が盛んな船穂は、マスカット・オブ・アレキサンドリアやスイートピーの一大生産地として有名。船穂産マスカットからは珠玉のワインもつくられています。また、船穂は江戸初期に築かれた運河・高瀬通しが今も流れる情緒あふれるエリアで、運河にかけられた一の口水門は、市指定重要文化財にも指定されています。



ふなおマスカットワイン

マスカットの香りが上品で、フルーティーな味わい。高い品質を誇る倉敷市船穂町産のマスカットで作られる贅沢なワインです。

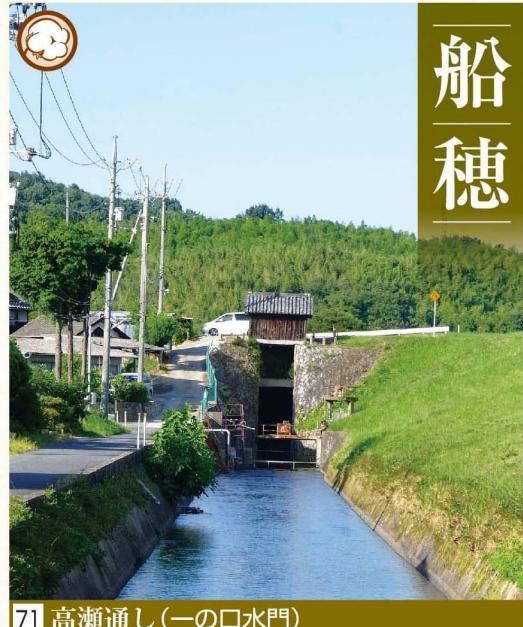


70 ふなおワイナリー [船穂町水江611-2]

小高い山の中ほどにあるワイナリーでは、マスカット栽培の歴史などの掲示のほか、甘口・中口・辛口などのふなおマスカットワインの試飲・購入、マスカットを贅沢にトッピングした、ふなおワイナリー限定ソフトクリームが味わえます。

*1P地図上に位置記載

営業時間: 9:00~17:00
休業日: 年末年始(12/28~1/3)
電話番号: 086-552-9789



71 高瀬通し(一の口水門)

高瀬通しと呼ばれる運河が築かれたのは江戸時代初期で、往時は約10キロの水路に物を運ぶ高瀬舟が行き来していました。今でも江戸の風情漂う水門が残されています。

*1P地図上に位置記載

味噌醤油屋

造り酒屋

ふな
お
船
穂

真備



72 まきび公園

中国西安市に吉備真備公の記念碑が建立されたのを記念してつくられた古代中国風の公園です。中国にいるような雰囲気を楽しみながらの散策ができます。「たけのこ茶屋」では食事やお茶を楽しめるほか、地元農産物、工芸品の販売なども行われています。

まきびのまきびこうのぞう

73 吉備真備公の像

奈良時代に遣唐留学生、遣唐副使として2度中国に渡り、その知識を政治や文化に反映させました。囲碁を日本に伝え、カタカナを発明した人物と言われています。

※真備支所駐車場内、真備総合公園内にあります。



74 まきび記念館・たけのこ茶屋

[真備町岡田3652-1]



まきび公園内にあり、朱塗りの柱が中国情緒をかもしだしています。中には、吉備真備公に関する複製資料を数多く展示しています。

まきび記念館 ☎086-698-7612

営 10:00~16:00 料 無料

休 月曜日(※祝日の場合は翌日)、12/28~1/4

たけのこ茶屋 ☎086-698-1514

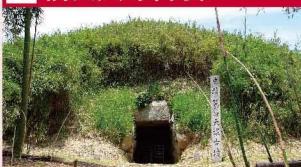
営 10:00~16:00

休 月曜日(※祝日の場合は翌日)、12/28~1/4、お盆

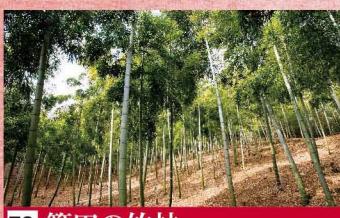
※詳しくは、下記問い合わせ先へ

75 箭田大塚古墳

国指定史跡

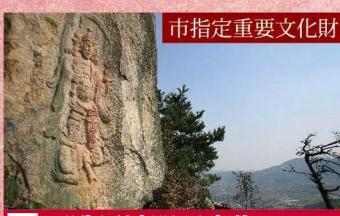


県下三大巨石古墳の一つで、内部にある石室は、巨大ないくつもの石を精密に組み合わせた横穴式の大空間で、入口の羨道とその奥の玄室に分かれています。6世紀後半の築造と考えられており、直径54m、高さ7mの円墳です。



79 箭田の竹林

西日本有数のたけのこの産地として知られている真備には、丁寧に手入れされた美しい竹林が広がっています。



80 石造毘沙門天立像

標高130mの石槌山の山頂の巨石に浮彫りされた像高1.8mの磨崖仏で、作者、年代の詳細は不明ですが、室町時代末期の作と言われています。

歴史を知る

奈良時代の賢人と、あの名探偵を生んだ竹の町

倉敷市北西部に位置し、静かで美しい竹林の町・真備。地名からもわかるように、真備は奈良時代を代表する才人・吉備真備公ゆかりの町で、遣唐使として中国に学び、帰国後は奈良時代の朝廷で、その知識をもとに政治・文化に広く貢献した真備公ゆかりの場所があちこちにあります。

また、名探偵・金田一耕助が初登場した小説を、横溝正史が執筆したことでも知られています。

76 倉敷市真備ふるさと歴史館

[真備町岡田610]



江戸時代、真備の地を治めた岡田藩の文書をはじめ、当時の村人の暮らしや村の支配、産業の工夫などの資料を公開しています。また、横溝正史の遺品などを展示した横溝正史コーナーもあります。

営 10:00~16:00 料 無料

休 月・木・金曜日、12/28~1/4

☎086-698-8433

金田一耕助生誕の町

『獄門島』『八つ墓村』などでも有名な推理小説の巨人・横溝正史(1902~1981年)は、終戦前後の約3年間、真備町の岡田地区に疎開していました。真備町に暮らす横溝は、戦後すぐに『本陣殺人事件』を月刊誌で発表しました。この密室殺人を扱ったミステリー小説は疎開先一帯を舞台にしたもので、この作品で初めて日本の名探偵の代名詞・金田一耕助が世に出たのです。

77 横溝正史疎開宅

[真備町岡田1546]



横溝正史が70年以上前の疎開中に家族とともに暮らした家が、当時のたたずまいのまま保存されています。また、疎開宅から井原鉄道川辺宿駅まで、小説にまつわる見どころがあちこちに点在する、名探偵金田一耕助ミステリー遊歩道が整備されています。

営 10:00~16:00 料 無料

休 月・木・金曜日、12/29~1/3

☎086-698-8558



78 金田一耕助キャラクター像

横溝正史の作品には、真備町やその周辺の実在地が数多く登場します。ミステリーガイドブック(有料)には、そんなうんちくが満載されており、これを片手に歩けばそのことを実感することができます。また、初登場の服装にこだわった金田一耕助像など計6体の横溝正史作品キャラクター像がコース上に設置されています。

市内のミステリーガイドブック販売所	
真備町及び その周辺	○倉敷市真備ふるさと歴史館 ○パン屋UNE(清音駅前)
その他	○倉敷駅観光案内所 ○倉敷館観光案内所(倉敷美観地区)

金田一耕助像



※営業時間、休館日、料金(表記以外、施設によって団体、高齢者割引等もあります。)等変動する場合がございます。詳しくは、各施設までお問い合わせください。

倉敷で見つけたちょっと自慢の特産品



倉敷ガラス

一つ一つを丁寧に口吹きで制作する倉敷ガラスは、それぞれが違う表情と味わいを持つており、ほどよい厚みと重さが温もりを感じさせます。



むらさめ

上質のつぶあんを、卵と小麦粉で和製クレープのように焼いた皮でやさしく包んだ倉敷の銘菓です。1877(明治10)年に誕生しました。



藤戸まんぢゅう

源平合戦の古戦場・藤戸で、1184(寿永3)年を起源とする岡山県最古の老舗が作る、こしあんを薄皮で包んだ酒饅頭です。



マスキングテープ

市内に工場を構える企業が、工業用テープだったマスキングテープをカラフルなデザインの雑貨として開発したこと、女性を中心に人気を集めています。



倉敷手まり

現在でも糸の染色も含めて一つ一つ手作業で作られている倉敷手まりは、癒しを感じさせる飾り気のない素朴さが魅力です。



酒津焼

酒津焼の歴史は古く、1869(明治2)年にさかのぼります。釉薬をしっかりとかけて厚手に仕上げた重厚な作りと、光沢ある素朴な風合いが特長です。



緞通(だんつう)

イ草と和紙と綿糸で作られた手織りの敷物で、和・洋どちらのインテリアにも合うデザインは、使い込んで飽きが来ません。



倉敷はりこ

倉敷の人形師によって1869(明治2)年に生み出され、その技術と伝統は5代にわたって受け継がれています。ユーモラスな動きと愛嬌たっぷりの作品は、一貫してすべて昔ながらの手作業で作られています。



倉敷ノッティング

羊毛の糸160本を1束にして、それを縫糸に手で結んでいくという手法で織られた正方形の厚みのある椅子敷です。素朴で日常に溶け込み、かつ丈夫で使い勝手が良いという民芸の精神を体現しています。



キャンドル

倉敷のキャンドルは、ブライダルなどイベント用キャンドルの全国生産で高いシェアを占めています。倉敷の特産品である桃やマスカットなどの香りを配合したキャンドルも人気です。手作り体験もできます。

児島で見つけたちょっと自慢の特産品



ジーンズ

生地、加工、ボタンやステッチ、ボケットの形状などを選んで、自分だけのオリジナルの一本が作れます。



帆布(はんぶ)

帆布とは擦り合わせた綿糸を織った平織りの地厚い織物のことです。倉敷市は日本一の生産量を誇っており、これを加工した生活グッズが人気を集めています。



畳縁(たたみべり)

畠縁とは畠の縁に付けられる帯状のもので、全国シェア80%を誇ります。最近では、バッグの素材としても人気が高まっています。



連島ごぼう

高梁川廃川地跡の水はけの良い土壤で栽培され、肌が白く、アクが少ないと特徴です。
※「GI」マークは、国の地理的表示保護制度登録产品です。



連島れんこん

粘土質の土壤と高梁川の水に育まれた連島れんこんは、色白でシャキシャキ感があるだけでなく、肉質が軟らかく粘りがあるのが特長です。



学生服

繊維の街として知られる児島では、古くから学生服の生産が盛んに行われています。現在も、多くの学生服関連企業があり、良質な学生服を児島地区から発信しています。



マダコ

潮流が速い瀬戸大橋周辺で漁獲されるタコは、足が短くて太く、肉厚でプリプリした食感が好評です。刺身や天ぷらなど、いろいろな味が楽しめます。



塩まんじゅう・塩羊羹

製塩業で知られる児島ならではの銘菓で、塩はもちろん地元「野崎の塩」を使用しており、甘みと塩味が絶妙に調和したお菓子です。

豊かな風土に育まれた倉敷の特産品

倉敷市の特産品について、
こちらもご覧ください。

くらしき地域資源ミュージアム
<http://www.kurashiki-shigen.jp/>



玉島で見つけたちょっと自慢の特産品



桃(白桃)

「果物王国」岡山を代表する果実です。倉敷の桃の一番の特長はその上品なまでの白さで、糖度が高く、甘い香りと清涼感、そして、やわらかな食感を楽しむことができます。



調味料

伝統の仕込みと素材にこだわった味噌や醤油、ソースは古くから地元で愛されている味です。



良寛ゆかりの和菓子

文人墨客の往来が盛んであった玉島には、茶の作法と共に和菓子も発達しました。人物・地名などにあやかた和菓子が創作されています。



しのうどん

江戸時代後期に良寛和尚が円通寺での修行時に食べていたといわれるうどんで、幅2cm、長さ1m以上の麺が特徴です。玉島の名物として人気が高まっています。



玉島だるま

戦後、「玉島の郷土玩具になるのでは」との思いから、玉島地区でだるまが作られるようになりました。

真備で見つけたちょっと自慢の特産品



竹製品

たけのこの産地真備町では、竹製小物・竹家具・雑貨など多種多様な竹製品が作られています。



たけのこ

たけのこの栽培に最適な粘土質の赤土に生える真備のたけのこは、色白で柔らかく、ほのかな甘みとアクの少なさが特長です。



ニュービオーネ

大粒で糖度が高く、果汁がたっぷりで、その酸味と甘みは一度食べるとクセになる味わいです。しかも食べやすい種なしのぶどうです。



マスカット・オブ・アレキサンドリア

上品な香りと甘み、鮮やかなエメラルドグリーンが特長で、「果物の女王」と呼ばれています。船穂地区は、加温マスカットの生産が日本一で、全国生産の50%以上を占めています。



スイートピー

船穂産のスイートピーは50種類を超える多彩な花の色を持ち、花もちが良く、全国第2位の出荷量を誇ります。「いふなお」の語呂合わせで、1月27日を「船穂スイートピー記念日」と制定し、PRも行っています。

賑わう

歴史と伝統が織りなすエキサイティングな倉敷のイベント

古さと新しさが同居する倉敷ならではのイベントは、季節を問わず行われています。昔の行事を今に復活させたイベントや情熱あふれる祭り…。

イベントのある日は、日頃は静かな倉敷の町が熱気に包まれます。せっかく訪れた倉敷だから、

季節を彩るエキサイティングなイベントで楽しい一日をお過ごしください。



倉敷春宵あかり

[倉敷美観地区一帯]

倉敷に春の訪れを告げるイベント。倉敷美観地区一帯をやさしくあたかな「あかり」で彩ります。訪れた人々をやさしく包み込みます。新たな春を見つけてぜひお越しください。毎年2月下旬から3月頃開催。



倉敷雛めぐり

[倉敷市内一円]

江戸時代の人形や現代風のポップなお雛様、そして豪華な雛壇飾りが、旧家や商店街、施設など市内の人たちの手を彩ります。お茶会や筝曲の演奏など趣向を凝らした催しもあります。毎年2月下旬から3月上旬に開催。



瀬戸内倉敷ツーダーマーチ

[倉敷市内一円]

毎年3月第2土・日曜日の2日間開催される参加者が約1万人のウォーキングイベント。自然と歴史が調和した瀬戸の道を、心ゆくまで堪能してください。全国のウォーカーの皆さまの参加を心からお待ちしております。



倉敷音楽祭

[倉敷市内一円]

1987(昭和62)年から続く倉敷に春の訪れを告げる音楽の祭典。毎年3月に開催。「地域間文化交流」をコンセプトに、日本各地の特色ある芸能文化が鑑賞・体験できます。また、市民が出演する「町並みコンサート」や「市民制作公演」も実施し、文化の交流を進めています。



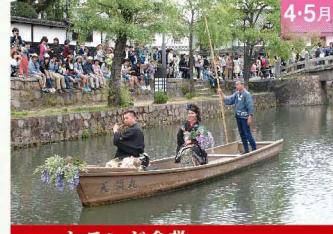
せんいのまち児島フェスティバル

[4月開催: JR 児島駅周辺ほか]

せんい児島瀬戸大橋まつり

[10月開催: 児島ボートレース場]

格安ジーンズや学生服など、織維製品即売センターが200以上も出店する織維の町・児島ならではの一一大イベント。飲み食い横丁も大人気。



ハートランド倉敷

[倉敷市中心部]

4月下旬~5月上旬に行われる倉敷の春を代表するイベント。倉敷市花の藤をテーマに川舟流し、コンサート、パレードなど多彩なイベントで皆さまをおもてなしします。



水島港まつり

[倉敷市水島]

商店街に彩られた「七夕かざり」のもと、「市民おどり」や「みずしまKoi・Koi」などが繰り広げられます。道の両脇には、多くの夜店が立ち並び、昔ながらの祭りの風情を残しています。7月下旬の土・日2日間で開催。



倉敷天領夏祭り

[倉敷市中心部]

「代官ばやし踊り」など、倉敷中央通りをメイン会場に練り広げられる夏の一一大イベント。その他、パレードや天領太鼓などが盛大に披露されます。毎年7月下旬の土曜日開催。



真備・船穂総おどり

[倉敷市真備]

住民総出で踊る「真備と船穂でひと踊り」では、各グループが多彩なパフォーマンスを披露し、会場が盛り上がります。数多くの露店が並び、ステージ発表や豪華な商品の当たるうちわ抽選会なども開催されます。



玉島まつり

[倉敷市玉島]

玉島地区の産学官が連携し、地域の活性化を目的とする市民参加型の夏まつり。

伝統ある「市民総踊り」など踊りや音楽を中心とした、どなたにも楽しんでいただけるイベントが盛りだくさんです。



サンセットフェスタinこじま

[倉敷市児島]

瀬戸内海に美しく沈んでいく夕陽を鑑賞しながら、和楽器の演奏やバンド演奏、オーケストラなどを楽しむイベントです。夕景と音楽のコラボレーションを体感してください。



倉敷国際トライアスロン大会

[倉敷市児島]

児島ボートレース場をスタートし、大バノラマの鷲羽山の絶景からジーンズストリートを駆け抜けゴーストに全国各地からトライアスリートが集結します。限界に挑戦する選手たちを地元ボランティアの声援で盛り上げます。



鴻八幡宮祭りばやし（しゃぎり）

[倉敷市児島]

地元では「しゃぎり」と呼ばれる鴻八幡宮に伝えられる祭り離子で、秋の祭礼日に各町内から出されるだんじりで演奏されます。だんじりの進行や停止などの動作に合わせて、7曲の祭り離子が篠笛、胴長太鼓、太鼓、鐘、鼓によって奏でられます。



乙島祭り（戸島神社秋季例大祭）

[倉敷市玉島]

乙島祭りは、玉島乙島の鎮守である戸島神社で、例年10月の最終土・日曜日に行われる秋祭りです。勇ましい掛け声とともに「大物船」と呼ばれる御船や千歳楽やだんじりを担ぎ、170段の急な石段を登る姿は壮観です。また、狂踊り、鬼舞、獅子舞も繰り広げられます。



茶屋町の鬼まつり

[倉敷市茶屋町]

11月に茶屋町駅前「鬼の広場」で行われる茶屋町の鬼まつりには、100人以上の鬼が集結し、多くのゲストも迎えて終日ステージが繰り広げられます。「茶屋町の鬼」は200年以上前に起った民族文化で、地元神社の秋祭りなどにも大勢出ています。



倉敷屏風祭

[倉敷美観地区一帯]

往時の町並みを色濃く残す本町から東町にかけての町家で、屏風や各家の家宝の品が飾られます。風情ある秋の花を活けて、訪れる皆さまをおもてなしします。毎年10月中旬に開催。



素隠居（すいんきょ）

[倉敷市中心部]

倉敷で300年以上続く民俗芸能。じじ、ばばのお面をかぶったユーモラスな素隠居が、観光客の頭をうちわで叩いています。叩かれると、ご利益あり！毎年5月と10月の阿智神社の祭りなどに登場します。

総社市



古代吉備の歴史あふれるまち 総社

田園風景が広がる総社市は、かつての古代吉備の中心地と言われています。桃太郎伝説で有名な鬼ノ城などの史跡群は歴史ロマンの宝庫です。また、吉備路自転車道をサイクリングすると、作山古墳や、五重塔のある備中国分寺などの歴史遺産に出会えます。

新見市



豊かな自然と歴史と文化に育まれた新見市

鍾乳洞や渓谷、湿原など、自然の息吹を感じられる風景が広がる新見市。千屋牛やビオーネなどのA級グルメをはじめ、様々な特産品があります。また、京都東寺の莊園「新見庄」で盛んに行われていた「たたら製鉄」や、300年以上の歴史を持つ「土下座まつり」など数々の伝統が今に語り継がれています。

井原市



地域に根づいた文化の薫るまち・いばら

井原市は岡山県の西南部に位置し、那須与一や北条早雲など歴史に名高い武将や画聖・雪舟ゆかりの地として、多くの史跡等があるほか、近代木彌界の巨匠で文化勲章を受章した平櫛田中の作品を収蔵・展示した田中美術館もあり、身近に芸術・文化に親しんでいただけます。

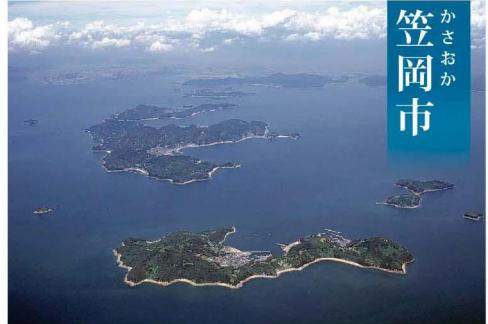
矢掛町



~歴史・文化のかおる町~ 宿場町矢掛

旧山陽道第18番目の宿場町として栄え、歴史的町並みが今も残っており、本陣と脇本陣がともに国の重要文化財に指定されているのは全国でも唯一矢掛町だけと言われています。また、町並み保存や賑わい創出を目的に古民家再生を行い、2014(平成26)年2月「やかげ町家交流館」、2015(平成27)年3月「矢掛屋」が誕生し、町全体が活気づいています。

笠岡市



風光明媚な瀬戸内海の島時間を堪能

笠岡市は、岡山県の南西部に位置し、大小30余りの島々からなる笠岡諸島を有しています。各島では、美しい景色や新鮮な魚介など離島ならではの空気感を感じることができます。また、日本で有数の広さを誇る笠岡港干拓地にある道の駅「笠岡ベイファーム」と、隣接する広大なお花畠が有名であり、早春の菜の花に始まり、ボピー、ひまわり、コスモスと四季折々の花々を楽しむことができます。



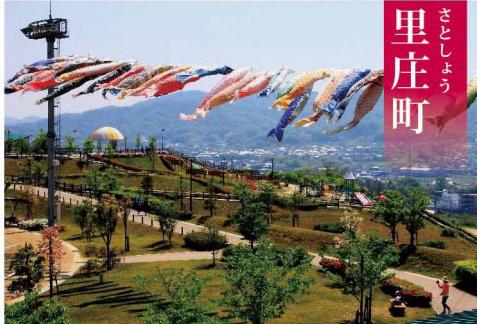
備中松山藩の城下町、高梁

江戸時代、備中松山藩5万石の城下町として発展し、現存天守を持つ唯一の山城「備中松山城」をはじめ、武家文化を感じさせる旧跡が数多く残っています。また、かつて銅とベンガラで染めた吹屋ふるさと村の石州瓦とベンガラ色の外観で統一された町並みは、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。



高梁川を共有する7市3町で力を合わせ
(高梁川流域連携)、高梁川流域全体の発展を目指す様々な取り組みを行っています。

高梁川で結ばれる7市3町



おだやかな気候が育む花と農産物に彩られた住みやすい町

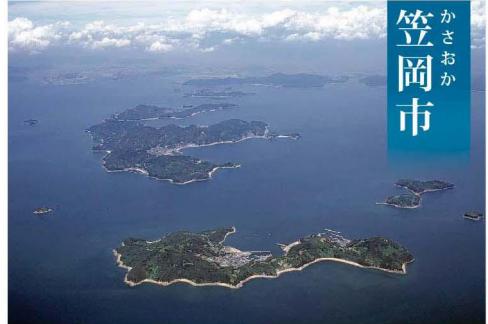
瀬戸内海に近い温暖な気候から、豊かな自然や四季の草花、農作物に恵まれた町です。緑に囲まれた高台にある「つばきの丘運動公園」は町内が一望できるロケーションの良さが人気です。また、近年は中華料理で高級食材とされる「まこもたけ」の栽培が進み、秋には町内各所の飲食店でおいしい「里庄まこもたけ」が味わえます。



天文のまち あさくち

国内最大級の口径188cm反射望遠鏡を備える国立天文台岡山天体物理観測所は、観測開始から55年経った現在でも国内最先端の天文学研究が行われています。また、2018(平成30)年中に観測開始予定の口径3.8m光学赤外線望遠鏡は東アジアの大きさとなり、世界の天文観測ネットワークの中でも重要な役割を担うこととなります。

浅口市



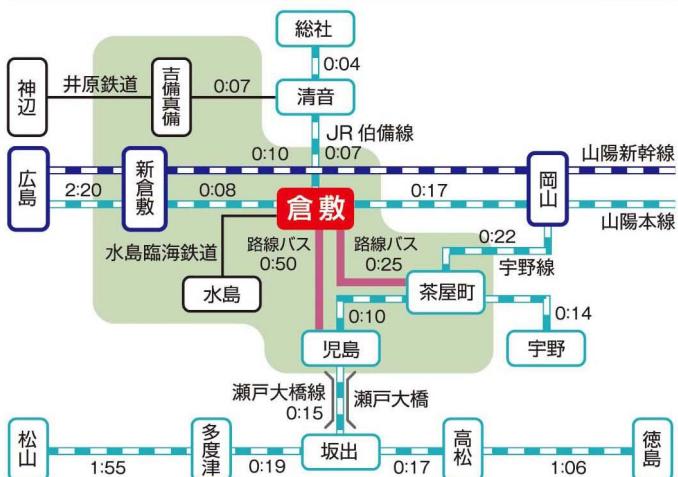
天文のまち あさくち

[広域観光を結ぶ交通ネット]

高梁川で結ばれる7市3町



おおよその所要時間



岡山空港発着便	
東京(羽田)	約1時間10分
札幌(新千歳)	約1時間50分
沖縄(那覇)	約2時間10分
ソウル(仁川)	約1時間45分
上海(浦東)	約1時間50分
香港	約3時間20分
台北(桃園)	約2時間5分

新幹線(岡山駅着)	
東京	約3時間20分
名古屋	約1時間40分
新大阪	約45分
広島	約40分
博多	約1時間40分
鹿児島中央	約3時間15分

高速バス(倉敷駅着)	
神戸	約3時間15分
大阪	約4時間30分
京都	約4時間10分
名古屋	夜 約6時間 夜行 約7時間45分
東京	夜行 約10時間45分
徳島	※倉敷インター着 約2時間
松山	※鷺羽山北着 約2時間15分
高知	※鷺羽山北着 約1時間50分
福岡	夜行 約8時間15分

*岡山駅から倉敷駅まではJR在来線で約17分かかります。

手軽でおトクなタクシー観光

駅から観光岡山

2時間 5,500円

小型タクシー1台1回あたり

駅前からスグ乗れる!

予約不要

岡山・倉敷の人気観光スポットを巡る。○ご利用開始時間 / 9:00~15:00

倉敷駅出発プラン 児島駅出発プラン 新倉敷駅出発プラン

ご希望のコースを決めたら、タクシー出発駅周辺のJR西日本の主な駅の「みどりの窓口」でタクシー券を購入して出発!

倉敷市内 移動時間の目安	
倉敷駅から児島まで	約16km
■車 (県道22号線・県道21号線経由) 約30分 ■JR児島駅行 路線バスで約50分 JR山陽本線で岡山駅まで約17分、JR瀬戸大橋線に乗り換えて児島駅まで快速で約25分	
倉敷駅から玉島まで	約9km
■車 (国道429号線・国道2号線経由) 約20分 ■新倉敷駅までJR山陽本線で約8分	
倉敷駅から真備まで	約10km
■車 (県道24号線・国道486号線経由) 約25分 JR伯備線で清音駅まで約7分、井原線に乗り換えて吉備真備駅まで約7分	
倉敷駅から茶屋町まで	約6km
■車 (県道74号線経由) 約15分 ■茶屋町駅行 路線バスで約25分	

倉敷観光のお問い合わせは

倉敷物語館 臨時観光案内所
倉敷市阿知2丁目23-18 ☎086-422-0542
[営業時間] 9:00~18:00
[休日] 12/29~1/3
新倉敷駅観光案内所
倉敷市玉島爪崎 390-4 ☎086-526-8446
[営業時間] 9:00~17:30
[休日] 12/29~1/3

倉敷市観光休憩所
倉敷市中央2-6-1 ☎086-425-6039
[営業時間] 9:00~17:30
[休日] 12/29~31
玉島観光案内所
倉敷市玉島3-1-7 ☎086-522-0019
[営業時間] 9:00~16:00
[休日] 12/29~1/3

倉敷駅前観光案内所
倉敷市阿知1-7-2くしきシティプラザ2階 ☎086-424-1220
[営業時間] 9:00~18:00
[休日] 12/29~31
倉敷観光コンベンションビューロー
倉敷市中央2-6-1 ☎086-421-0224
[営業時間] 8:30~17:15
[休日] 土、日、祝、12/29~1/3

児島駅観光案内所
倉敷市児島駅前1-107 ☎086-472-1289
[営業時間] 9:00~17:30
[休日] 12/29~1/3
倉敷市観光課
倉敷市西中新田640 ☎086-426-3411
[営業時間] 8:30~17:15
[休日] 土、日、祝、12/29~1/3

©倉敷市 平成29年12月